

戸田市議会議員 **無所属** 第9号

みやうち 宮内そうこ

略歴 ●昭和56年6月20日生まれ ●戸田南小学校卒業 ●戸田中学校卒業 ●浦和第一女子高校卒業 ●慶應義塾大学文学部 英米文学科卒業(在学中に英国留学) ●翻訳者として特許事務所・翻訳会社に勤務後、独立 ●英検1級、TOEIC 970点 ●令和3年 戸田市議会議員選挙にて3,023票を賜り、第1位で初当選

戸田育ち・2児の母

会派 **埼玉県戸田市議会 戸田の会**



近年の日本の状況は、諸外国から「子供の貧困大国」と呼ばれており、特にひとり親世帯の貧困率は約5割にもものぼり、先進国の中でも最悪の状況です。子供の貧困は外からは見えにくく隠れた貧困と言われており、多角的な政策が必要です。その一つに「こどもの居場所づくり」があり、行政が市民のボランティア活動を支援し、地域の力を結集して子供の貧困対策に取り組む重要性を議会で訴えました。

行政が地域と一体となって子供の貧困対策への取組を



ひとり親家庭や子育てに困っている親子が気軽に集え、地域と交流できる「こどもの居場所づくり」支援を！

宮内の質問①…こどもの居場所ポータルサイトの開設と今後の運用は？

市の答弁…令和5年中の開設を目指して準備を進めている。

宮内の質問②…「こどもの居場所」の周知や広報は？

市の答弁…こどもの居場所のロゴマークを作成し、市内の小学生や中学生に配布して、こどもの居場所について多くの親子に向けて周知していく。

宮内の質問③…こどもの居場所づくりの機運を高めるための今後の方針は？

市の答弁…地域が一体となって取り組むことが重要と考えており、今後さらに支援を充実させ、これからも市民の皆様の取り組みを応援していきたいと考える。

宮内の意見…厳しい社会情勢が続く中で経済的に困窮し、誰にも相談できずに孤立しているご家庭が増えている。日本の相対的貧困率は 15.4%で、特にひとり親家庭の貧困率は 48.1%と非常に高く、苦しい状況がうかがえる。行政が地域と一体となって、こども食堂などの「こどもの居場所」の支援を強化し、長期的にサポートする公助の仕組みをさらに充実していただけるよう議会で訴えました。

※こども食堂は、子供から高齢者まで幅広い地域住民が繋がり、多世代交流の場所になっています。



市内小学校のICT教育について9月議会で取り上げました！

パソコン端末の持ち帰りについて質問しました

宮内の質問…ランドセルが重い現状を少しでも改善するために、自宅にパソコンがある児童はそれで代用したり、毎日ではなく必要に応じて持ち帰りにするなど、より柔軟で選択的な対応にさせていただくと、子供たちのタブレット端末の持ち帰りに伴う精神的および身体的な負担が軽減されると思うが、それについてはいかがか？

教育委員会の答弁…タブレット端末の持ち帰りについては、各学校において子供たちの実態に即した対応をしており、クラウド利用による家庭の端末の利用が可能であることも各学校に周知している。個々のケースについては、学校と保護者で十分に相談していただくことが重要であると考えており、適切な対応を引き続き促していく。



わたしも2人の小学生の子育てをしています。子供たちの荷物はとても重く、「ランドセル症候群」という言葉もあります。ランドセルに加え、水筒、体操着、上履き、絵具や習字セットなどもあり、少しでも荷物が軽くなるよう対策をお願いしました。



※学校で現在使用しているパソコンは重さ約1.5キロで、ペットボトル3本分、ノート10冊分に相当する重さです。



その他の活動



町会の夏祭り



介護の職業体験



敬老のつどい



金野県議とともに、助産師さんを招いて産後ケアの勉強会をしました



子ども会の公園掃除



荒川の清掃



530運動

戸田市サイエンスフェスティバルで科学を楽しく学びました

みやうち 宮内そうこの出張お茶会

子育てや学校生活の悩みなど一緒にお話しませんか？

産後うつ、発達への悩み、学校に馴染めない、不登校やいじめ、配偶者のDV、ひとり親の貧困など...
ひとりで悩んでいませんか？

お電話またはメールでいつでもご相談ください。お茶会の日時を調整いたします。(お電話・メールでの相談も可)



【発行者】

戸田市議会議員

みやうち

宮内そうこ

皆さまのご意見をお待ちしております

TEL 080-9701-7111

メール info@miyauchisoko.com

日々の活動をお伝えしています！



ホームページ
miyauchisoko.com



Facebook
facebook.com/miyauchisoko